

## 大阪府教育センターESCO 事業 提案審査の講評

大阪府教育センターESCO 事業の提案審査について講評いたします。

当施設は、過去に **ESCO** 事業導入により省エネルギー化を図っており、今回、熱源機器や照明器具の更新を必須提案として設備更新型 **ESCO** 事業による提案公募を行ったところ、2事業者より公募条件を大きく上回る省エネルギー効果のご提案がありました。

東芝エレベータ株式会社のご提案は、既設照明の **LED** 化、別館ガス式パッケージエアコンの更新、本館電気式パッケージエアコンの一部更新に加え、熱源機器をガス式・電気式両方のメリットを活かしたハイブリッド熱源に更新した上、ホール系統の熱源はガス式チラー設備で分離するという高度な提案で、**BEMS**(ビルエネルギーマネジメントシステム)設備により常時遠隔監視を可能とすることでさらなる省エネルギー化を図り、約 **41%**と極めて高い省エネルギー率を実現するご提案でした。また、災害時の対応として、停電時にも電源供給及び空調が可能な自立運転可能型ガス式パッケージエアコンの設置や、維持管理の面においても、当 **ESCO** 事業で設置した機器の修理が必要な場合は **ESCO** サービス期間中、無償対応するという非常に有益なご提案でした。

大和エネルギー株式会社と株式会社日設関西支店のご提案は、既設照明の **LED** 化、ガス式パッケージエアコンの更新、本館電気式パッケージエアコンの一部更新に加え、熱源機器をガス式・電気式両方のメリットを活かしたハイブリッド熱源に更新、太陽光パネル、蓄電池の設置など特色のあるものでしたが、前者には及びませんでした。

事前に公表している審査要領及び募集要項に基づき審査を行った結果、評定点合計の最も高い東芝エレベータ株式会社のご提案を最優秀提案とし、大和エネルギー株式会社と株式会社日設関西支店のご提案を優秀提案といたしました。

最後に、多大なるご労力をおかけし、貴重なご提案をいただいた応募者の皆様に、あらためてお礼申し上げます。

令和2年 10 月 12 日

大阪府 **ESCO** 提案審査会 **ESCO** 事業者選定部会

部会長 西岡 真稔